



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF  
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☐(076)221-5398

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/>

国際会長主題	「とにかくやろう-成せば成る」 “Audere est Facere – To dare is to do”
アジア地域会長主題	「とにかくやろう-成せば成る」 “Audere est Facere – To dare is to do”
スローガン	「信念をもって使命をはたそう」 “Mission with Faith”
西日本区理事 主題	「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」
	“Contribute to the Community through Active Services with Love.”
副題	「理想を目指して変革と行動！」
	“Change Ourselves and Take Actions toward Our Lofty Goal”
中部部長主題	先ず、一步 一楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげようー
金沢犀川クラブ会長主題	「わくわく例会 広げよう仲間の輪」
	“Energize Our Meetings, Widen Our Circle of Friends”
会長：北肇夫 副会長：澤瀬諭 書記：高木啓一 会計：川村孝治 直前会長：三谷信三	

今月の聖句：新しいぶどう酒を古い革袋に入れる者はいない。そんなことをすれば、革袋は破れ、ぶどう酒は流れ出して、革袋もだめになる。新しいぶどう酒は、新しい革袋に入れるものだ。そうすれば、両方とも長持ちする。  
マタイによる福音書 9. 17

## 2011年9月強調月間 Menettes

各クラブでメネット例会を企画し、国内プロジェクトへの理解を深めましょう。

大沢 玲子 メネット事業主任

☆☆☆ 9月第一例会案内☆☆☆ メネット強調月間特別例会 日 時：9月19日(月・祝)13:30~16:30 (集合時間 13:20) 集合場所：W坂下の「桜坂河岸緑地」 ※路線バス「寺町三丁目」下車、W坂を下だり徒歩3分。または路線バス「幸町」下車、徒歩10分。 マイカー使用のときは、「鈴木建設(株)の駐車場」利用。 会 費：1,500円(会員不要) ***プログラム*** ・金沢四大仏のひとつ「浄安寺」と北陸の鉱山王別邸であった「辻家(旧横山男爵邸)邸宅と庭園」など普段非公開の施設を金沢観光ボランティアが「まいどさん」と散策・拝観する。 ・卓話はないが、観光ボランティアが「まいどさん」の解説を聴く。 *使用済み切手をご持参ください。	☆☆☆ 8月例会報告☆☆☆ [第一例会]8月12日(木)19:00~21:00、兼六城下町“ホテル兼六”2階「時雨の間」、卓話：藤田英典氏 「青少年問題・教育問題の変遷と教育政策の課題」、出席者：川村君・北君・澤瀬君・高木君・平口君・三谷君、長谷川中部部長・八木中部書記・遠藤君(名古屋東海クラブ)、岩井さん、上関氏、北市氏、竹中氏、以上卓話者も含めて14名参加。 [第二例会]8月26日(木)19:00~21:00、金沢YMCA出席者：川村君・北君・澤瀬君・平口君・三谷君。 中部部会 8月28日(日)13:30~17:30 名鉄ニューグランドホテル(名古屋)、参加者：北君・澤瀬君・平口君。 10月バーベキュー特別例会 日 時：10月10日(祝・月)11:00~15:00 場 所：内灘町サイクリングターミナル 今月のハッピーバーブステイ 該当者なし 10月の当番 司会：三谷君、準備：川村君
---	---

当クラブ	8月出席者	8月出席率	BFポイント	ニコニコタイム
正会員 6名	メン 6名	100%	前年度繰越 3,006g	8月分 22,519円
広義会員 0名	メネット 0名		8月分切手 30g	(今回のニコニコファン
	ビジター 3名	メイキャップ 0名	今年度累計	ンド金は東日本大震
	ゲスト 5名		切手 30g	災への義援金の一部
			現金 0円	として西日本区を通
合計 6名	14名	100%	合計 3,036g	し送金する)
				累計 27,819円

**“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”**

## ◆ 8月第一例会の卓話を聴いて ◆

高木 啓一

8月例会の卓話者・藤田英典氏(共栄大学教育学部教授・学部長)は、先月のブリテンにも紹介されている通り平口ワイスの中・高1年先輩であり、「青少年問題・教育問題の変遷と教育改革の課題」というテーマでお話をしてくださいました。

具体的には、かつて氏が携わっていた1980年代以降(第3の改革)の臨教審・教育改革国民会議などについて時系列に沿った解説とその功罪を伺いました。内閣総理大臣の諮問機関での答申の在り方や閣議決定までの仕組みについて、近年の教育現場を知らない、昭和24年生まれの子供世代としては、配布資料と自分の学生時代とを比べて「ヘーそうなんだ」とか、「自分の認識とはちょっと違うな」とか思いながら拝聴していました。

人は誰のため・何のために学ぶのか、学んだ知識をいかに生かすかという学びの基本を忘れた改革(「ゆとり教育」「学校スリム化」「公財政支出の対GDP比5%」など)では、自己反省無く、事有ごとに他人のせいにし、甘えた考えで相手を攻撃ばかりする未成熟な人間を作り上げてしまうのではないのでしょうか。これでは、日本人の行き着く先は教育のみならず政治・経済全てにおいて世界から置き去りにされるのではと、卓話を伺っているうちにおのずと日本の未来を案じている自分に気がしました。



(前列左から3人目が藤田英典氏)

**【卓話者プロフィール】**ふじた・ひでのり:1944年東京生まれの金沢育ち。1969年早稲田大学政治経済学部卒、1975年東京大学大学院教育学研究科修士課程修了、1978年スタンフォード大学教育系大学院博士課程修了(Ph.D.)。名古屋大学助教授、東京大学教授・教育学部長、国際基督教大学教授、立教大学特任教授を経て、2011年4月より現職。学術審議会専門委員、教育改革国民会議委員、中央教育審議会・義務教育特別部会委員、日本学術振興会主任研究員、「日本の教育を考える10人委員会」委員などを歴任。日本学術会議会員、日本教育学会会長、社会調査協会副理事長。卓話関連の新書等:『教育改革:共生時代の学校づくり』岩波新書、『新時代の教育をどう構想するか?』岩波ブックレット、『義務教育を問いなおす』ちくま新書、『教育改革のゆくえ』岩波ブックレット、『誰のための「教育再生」か』岩波新書。

## ◆ 8月第一例会の二次会に参加して ◆

平口 哲夫

例会終了後、片町に近い木倉町の“宴園”にて二次会を開催。例会参加者14名中11名が二次会にも参加というのは、犀川クラブでは稀なこと。これは、卓話者の藤田氏はもちろん、長谷川中部部長・八木中部書記・遠藤ワイス(名古屋東海クラブ)のお三方に加え、泉丘高校ハイスクール YMCA で藤田氏と同期の上関・北市両氏、若草教会高校生会で藤田氏や私と共に活動した竹中氏も参加して下さったお陰です。

積もる話はずんで、なかなか歌いださなかった参加者ですが、遠藤ワイスが歌い始めたあとは、皆さん、次々と歌いだし、何々さんのカラオケなんて初めて聴いたという声もいくつかありました。

今回、卓話者の紹介者であり準備当番でもあった私は、一石三鳥をねらって野田中演劇部・泉丘ハイ Y・若草教会関係に例会案内をいたしました。例会参加人数20名という当初目標は達成できませんでしたが、二次会の席上、2名の方がクラブ入会を承諾して下さったのは何よりの成果でした。感謝!!



(泉丘高校ハイY16期生3名と、鏡に映る長谷川部長)

## ◆ 中部 EMC セミナー打合せ会参加記 ◆

北 肇夫

2011年7月30日(土)名古屋YMCAで、今年秋に開催予定の「中部 EMC シンポジウム」に向けての打合せ会が行われた。当日、澁谷 中部直前部長のマイカーに金沢クラブの幸正会長と筆者が同乗した。

会議は、ゲストに大岩 西日本区 EMC 事業主任(京都グローバルクラブ)と長谷川 中部部長を迎え、中部各クラブ会長・EMC 事業委員など約20名が参加。進行役は若松 中部 EMC 事業主査(四日市クラブ)。

若松主査と長谷川部長の挨拶のあと、「中部の活動方針と目標」についての発表、次いで大岩主任の挨拶と「私とEMC」の紹介があった。また、各クラブからは、EMC事業計画・行事予定などの発表や「活力と楽しい例会を目指してのアンケート」が行われ、3時間に及ぶ熱い打合せ会が終了した。

## 《 金沢 YMCA のホームページ 》

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/kanazawa-YMCA.html>  
NEWS2011年3月号(PDF)

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/YMCA/news201003.pdf>  
2011秋テニス講習会 9月3日~10月22日の各土曜。詳しくはホームページをご覧ください。